

「新宿の環境学習応援団」参加のご案内

【 第19回『まちの先生見本市!』開催概要 】



- ◆主催：NPO法人新宿環境活動ネット、新宿区
- ◆運営：第19回『まちの先生見本市!』実行委員会
- ◆事務局：エコギャラリー新宿（新宿区立環境学習情報センター）
（指定管理者：NPO法人新宿環境活動ネット）
〒160-0023 東京都新宿区西新宿2-11-4 新宿中央公園内
TEL 03-3348-6277 FAX 03-3344-4434
E-mail info@shinjuku-ecocenter.jp
WEBサイト www.sean.jp/action/machisen.html



ご挨拶



1998年、『環境活動報告シンポジウム』（主催：新宿区）で出会った地域のキーパーソンたちが「活動情報を横につなぐネットワークがあれば、各活動を活性化できる」と呼びかけ合いました。さらに、環境問題への社会的関心の高まりの中で、「地域の人材やプログラム情報を集め、学校の先生方に活用していただき、教育現場の環境学習を地域の側から応援する仕組みをつくろう」という声が上がるとなり、2001年秋に新宿発の教育支援ネットワークとして「新宿の環境学習応援団」プロジェクトが発足しました。

以来、年に1回、新宿区内の小・中学校を会場に、ネットワーク参加団体である「まちの先生」が一堂に会するキックオフイベントとして『まちの先生見本市！』を開催し、こどもたちに環境学習プログラムを実施し、学校の先生や教育関係者などとの交流を図っています。今年度で19回目を迎え、区内18校で開催してきました。また、イベント終了後には、各参加団体の講師プロフィールやプログラム情報（授業案・教材等）をまとめた冊子『“まちの先生” 環境学習プログラムガイド』を編集・発行し、区内小・中学校の全教員に配布することで、「まちの先生」による出前授業の実現につなげています。

本事業における最大の特徴は、連携・協働による運営です。毎年開催している『まちの先生見本市！』の企画にあたっては、NPO法人新宿環境活動ネット（新宿区立環境学習情報センター 指定管理者）が事務局を担いつつ、参加団体、会場校の先生方、教育委員会、区役所らで構成する数回の「実行委員会」を経て、お互いの強みを活かした役割分担を行いながら、イベントを実施しています。

これからも、次世代を担うこどもたちの笑顔が輝く持続可能な社会の実現に向けて、「新宿の環境学習応援団」プロジェクトを、多くの皆様との連携・協働で創り上げていきたいと願っています。

2019年10月1日
NPO法人新宿環境活動ネット
代表理事
崎田 裕子

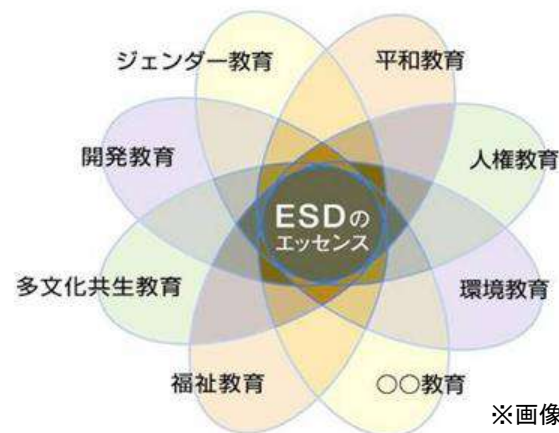


背景

◆持続可能な社会づくりに向けた国際目標「SDGs」実現に向けてー。

2015年9月、ニューヨーク国連本部で『持続可能な開発サミット』が開催され、193の加盟国によって「SDGs（持続可能な開発目標）」が採択されました。「誰一人取り残さない」という考えのもと、2030年までに国際社会が協力して取り組むべき重要な指針として、環境・経済・社会などの領域で、17ゴールと169のターゲットが掲げられています。そして、「SDGs」の実現に向けたエンジンとして、“持続可能な社会づくりの担い手育成”の重要性が高まっており、こどもを対象とした「環境学習」や「ESD（持続可能な開発のための教育）」の推進が求められています。

一方、地域に目を向けると、＜区民・市民団体＞＜NPO＞＜企業＞＜行政＞などの様々な立場から、持続可能な社会づくりに向けて、くらしや仕事の中で多彩な環境活動が実践されており、専門的な知見やノウハウを持っています。こうした地域に根ざした環境の専門家たちを「まちの先生」として募集し、学校の環境学習や地域のエコ活動などに活かしたいと考え、2001年秋に環境学習やエコ活動を地域から盛り上げ応援する仕組みとして「新宿の環境学習応援団」プロジェクトが立ち上がりしました。



※画像は、「ESD-J」Webサイトより
(<http://www.esd-j.org/esd-co/esd>)



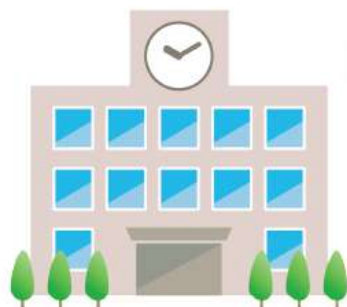
「新宿の環境学習応援団」のコンセプト



◆「まちの先生」と「学校の先生」をつなぐ。

例えば、学校に「まちの先生」が出向くとき、「まちの先生」は現場で培った知識やノウハウは持っていますが、それらをこどもたちに伝えたり、指導案を作ったりする経験はなかなかありません。一方、「学校の先生」は、必ずしも地域の専門家とのコネクションを持っているとは限りません。そこで、必要に応じて、**エコギャラリー新宿の地域環境学習コーディネーター**が「まちの先生」と「学校の先生」の架け橋となり、出前授業やワークショップの実現を支援していきます。

学校の先生



まちの先生



エコギャラリー新宿
(新宿区立環境学習情報センター)
地域環境学習コーディネーター

～双方の立場やニーズを理解し、架け橋となって授業づくりをおこなう～



「新宿の環境学習応援団」の展開



STEP1:

『まちの先生見本市!』



環境学習やエコ活動を
応援する「まちの先生」
約50団体が一堂に会し、
地域のこどもたちに
環境学習プログラムを
実施するキックオフイベント。

STEP2:

『“まちの先生”環境学習 プログラムガイド』



「まちの先生」の
講師プロフィールや
プログラム情報を冊子化し、
区内の小・中学校全教員や
環境施設などに配布。

STEP3:

出前授業 ワークショップ



小・中学校や環境施設等
からの要望に応じて、
「まちの先生」による
出前授業やワークショップ
をコーディネート。



これまでの受賞歴



◆2012年

『TOKYO EARTH WORKERS collection2012』 **準グランプリ**

(主催：特別区長会・東京都市長会・東京都町村会)

◆2015年

第3回『グッドライフアワード』 **「環境と学び」特別賞**

(主催：環境省)

◆2016年

第7回『キャリア教育アワード』 **「コーディネーターの部」優秀賞**

(主催：経済産業省)





第19回『まちの先生見本市！』開催概要



- 名称 新宿の環境学習応援団 第19回『まちの先生見本市！』
- 会期 2020年1月25日(土) 10:00-15:30
- 会場 新宿区立富久小学校
(東京都新宿区富久町7-24)
- 主催 NPO法人新宿環境活動ネット、新宿区
- 協力 新宿区立富久小学校
- 運営 第19回『まちの先生見本市！』実行委員会
- 事務局 エコギャラリー新宿（新宿区立環境学習情報センター）
(指定管理者：NPO法人新宿環境活動ネット)
- 出展料 無料 ※ただし、ブース準備に向けた経費等は各団体による自己負担となります。
- 参加団体数 51団体 <区民・市民団体> <NPO・NGO> <企業> <行政> など（2018年度実績）
- 来場者数 773名（2018年度実績）





第19回『まちの先生見本市！』開催概要



■後援（2018年度実績）

環境省関東地方環境事務所、ESD活動支援センター、関東ESD活動支援センター、
全国小中学校環境教育研究会、東京都小中学校環境教育研究会、東京都環境局、新宿区教育委員会、
新宿区立小学校PTA連合会、東京商工会議所 新宿支部、新宿区エコ事業者連絡会

■協賛（2018年度実績）

株式会社アイカム、江戸の郷よよぎネイチャーゲームの会、キックマン株式会社、
株式会社熊谷組、こどもエコクラブ全国事務局（公益財団法人日本環境協会）、
コアレックス信栄株式会社、NPO法人サウンドクリエイター、新宿区消費者団体連絡会、
東京ガス株式会社、一般社団法人日本フォトガラスアート協会、新宿調理師専門学校、
株式会社三越伊勢丹、公益社団法人四谷法人会 女性部会

■同時開催

2019年度『新宿区環境学習発表会』（主催：新宿区教育委員会）



『“まちの先生” 環境学習プログラムガイド』媒体概要



◆ 『“まちの先生” 環境学習プログラムガイド』とは

「まちの先生」の講師プロフィールやプログラム情報（授業案・教材等）をプログラムガイドとして冊子化します。これを区内小・中学校の全教員や環境施設などに配布することで、学校における出前授業の実現につなげていきます。

【媒体概要（予定）】

□冊子名	“まちの先生” 環境学習プログラムガイド
・発行日	2020年3月（2020年4月以降、学校等へ配布開始）
・価格	調整中（区内小・中学校へは無料配布）
・編集・編集	NPO法人新宿環境活動ネット
・配布部数	1,500部
・配布場所	* 新宿区立の小・中学校の全教員 * 新宿区内を中心とした環境施設 * 教育関係者 など





参加方法



参加方法は、各団体の状況に合わせて4種類（複数可）からお選びいただけます。

①『“まちの先生”環境学習プログラムガイド』掲載

『“まちの先生”環境学習プログラムガイド』に団体情報を掲載できます。

②『まちの先生見本市！』出展（展示ブース）

1/25(土)の『まちの先生見本市！』に展示ブースを出展し、パネルの掲出やパンフレットの設置ができます。

（※ブースに常駐スタッフなしでも可。）

③『まちの先生見本市』出展（体験ブース）

1/25(土)の『まちの先生見本市！』に体験型ブースを出展し、パネルの解説やミニワーク、実演デモンストレーションなどを行うことができます。

（※原則、ブースに常駐スタッフあり。）

④ ワークショップ教室

1/25(土)の『まちの先生見本市！』会場内のワークショップ教室を使用し、タイムテーブルに沿って参加者公募型の授業やワークショップを実施できます。



参加方法（②展示ブース）



■参加内容

展示パネルの掲出、パンフレットの設置 など

■来場対象者

主に、こども（未就学児～小・中学生）がメインターゲットです。

■費用 出展料無料（※各ブースや展示にかかる経費は自己負担となります。）

■備品・スペース

【出展スペース】

学校内の廊下や玄関、オープンスペース など

【貸出可能備品（予定）】

長机、こども机、パネルボード、壁面、団体名表示ボード

※各機材等は、学校備付の備品やレンタル備品などを併用するため、寸法などの詳細は未定です。仕様が決まり次第、お知らせさせていただきます。予めご了承ください。



参加方法（③体験ブース）



■参加内容

パネルの解説やミニワーク、実演デモンストレーション など

■来場対象者

主に、こども（未就学児～小・中学生）がメインターゲットです。

■費用 出展料無料（※各ブースや展示にかかる経費は自己負担となります。）

■備品・スペース

【出展スペース】

通常教室、特別教室、オープンスペース など

※学校内の通常教室・特別教室・オープンスペースなどを複数団体で分け合って使用することを想定しています。

【貸出可能備品（予定）】

長机、こども机、パイプ椅子、こども椅子、パネルボード、壁面、団体名表示ボード

※水道・コンセントの使用を希望する場合は、「参加申込用紙」にご記入ください。

※ブース位置によって、貸出機材の仕様が異なります。各機材等は、

学校備付の備品やレンタル備品などを併用するため、寸法などの詳細は未定です。

仕様が決まり次第、お知らせさせていただきます。予めご了承ください。



参加方法（④ワークショップ教室）



■参加内容

教室における授業・ワークショップの実施

■来場対象者

主に、こども（未就学児～小・中学生）がメインターゲットです。

■費用 出展料無料（※各授業・ワークショップにかかる経費は自己負担となります。参加費は、実費程度を徴収可能です。）

■備品・スペース

【スペース】

通常教室、特別教室 など

※学校内の通常教室・特別教室で時間割を組み、制複数の団体に交代で使用していただきます。

例）10:00-11:00「●●●●」（A団体）、11:30-12:30「●●●●」（B団体）

【貸出可能備品（予定）】

机、椅子、ホワイトボード、プロジェクター、スクリーン

※水道・コンセントの使用を希望する場合は、「参加申込用紙」の特記事項にご記入ください。

※ワークショップ教室の使用を希望する団体数によって、実施時間・回数などはご希望に沿えない場合がございます。予めご了承ください。



環境配慮のお願い



■ イベントの環境対策

『まちの先生見本市!』では、環境省・東京都及び新宿区の環境対策に準じて、環境に配慮したイベント運営を行います。ご協力いただきますよう、よろしくお願い致します。

1 廃棄物発生抑制及び生物多様性保全

- (1) 主催者側からは、資料以外には廃棄物になる可能性があるものを配布せず、参加者が持ち込んだ飲料水容器などは持ち帰ることを注意喚起します。
- (2) プログラム、関係資料などの残りについては、主催者が持ち帰ります。
- (3) 会場で使用する資材や用紙類については、再生紙や森林認証を受けた製品を使用するよう心がけます。
- (4) 会場で参加者に飲食物を提供する場合には、地域で生物多様性に配慮して生産されたものや、MELやMSCなどの生物多様性に配慮した環境認証を受けた商品提供するよう心がけます。

2 地球温暖化防止計画

- (1) 会場内の温度設定は、推奨空調設定温度を保つよう心がけます。
- (2) 必要のない電気は、スイッチを切るようにします。
- (3) 参加者には電車、バス等の公共交通機関の利用を促します。

3 防災計画

- (1) 会場の消火器の配置と避難経路を確認し（安全な避難経路の確保も含みます）、参加者に注意を喚起します。
- (2) 主催者側にも防災担当を配置し、非常時には対処します。

(1) ディーゼル車排出ガス規制

開催時関係者へ周知・徹底し、規制に適合するディーゼル車以外のディーゼル車による物品の搬入等を行わない。

(2) 地球温暖化対策

広報用のチラシ等で、車での来場を控えるよう呼びかけるとともに、車での来場者について、駐停車時におけるアイドリングストップを呼びかける。

(3) 廃棄物の発生抑制、リサイクル及び適正処理

飲み物等を提供する際、廃棄物とならない容器を使用することを徹底させる。運営に当たって自分たちで発生させた廃棄物は、適切に処理させる。



ご協賛のお願い



「新宿の環境学習応援団」プロジェクトは、団体の立場や規模を問わず、できるだけ多くの方にご参加いただきたいという思いから、『まちの先生見本市!』へのイベント出展料や『“まちの先生”環境学習プログラムガイド』への掲載料を原則無料としています。そこで、『“まちの先生”環境学習プログラムガイド』発行代の一部は、参加団体の皆さまからのご協賛金によって運営しております。誠に恐縮ではございますが、本事業の趣旨にご賛同いただき、温かいご支援のほどよろしくお願い申し上げます。

【ご協賛方法】

1口 5,000円～

※口数に応じて、『“まちの先生”登録資料集』に広告を掲載させていただきます。

	サイズ(ヨコ×タテ) 単位:mm
1口 (5,000円)	80×125 (A4 1/4サイズ)
2口 (10,000円)	180×125 (A4 1/2サイズ)
4口 (20,000円) 以上	180×260 (A4サイズ)

【お振込先】

三菱東京UFJ銀行（新宿通支店）
普通口座3198047 特定非営利活動法人新宿環境活動ネット

※別紙「ご協賛申込書」をご提出ください。詳しくは、事務局までお問い合わせください。





今後のスケジュール



■今後のスケジュール

本事業は、事前に2回・事後に1回の「実行委員会」形式で運営します。「実行委員会」で配布する資料等は後日メーリングリストでも共有させていただきますが、特に第1回（11/19）・第2回（1/17）は校内見学などを行う貴重な機会ですので、極力ご参加いただきますようお願い致します。

✓ 2019年11月19日(火) 第1回「実行委員会」

（17:00～19:00、新宿区立富久小学校）

→校長先生から富久小学校についてご紹介いただき、使用する教室などの校内見学を行います。

✓ 2020年1月17日(金) 第2回「実行委員会」

（17:00～18:30、新宿区立富久小学校）

→前日準備・当日の流れや搬入搬出のご説明、安全管理などについての確認を行います。

✓ 2020年1月24日(金) 第19回『まちの先生見本市！』前日準備

✓ 2020年1月25日(土) 第19回『まちの先生見本市！』当日

✓ 2020年2月19日(水) 第3回「実行委員会」

（17:00～18:30、新宿区立富久小学校）

→アンケート結果など、実施報告書をもとに事業のふりかえりを行います。



参加申込方法



別紙「出展申込書」を、メールまたはFAXでご提出ください。

* メール **info@shinjuku-ecocenter.jp**

* FAX **03-3344-4434**

【お問い合わせ先】

第19回『まちの先生見本市！』事務局
〒160-0023 東京都新宿区西新宿2-11-4
新宿中央公園内 エコギャラリー新宿
TEL 03-3348-6277 FAX 03-3344-4434
E-mail info@shinjuku-ecocenter.jp